

キャラクター名
神子沢 栄 (みこさわ さかえ)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス ハヌマーン	ワークス	FHセルリーダーD	カヴァー	社長
オプション	ウロボロス	年齢	27	性別	男
覚醒	感染	衝動	妄想	初期侵食率	30 %
出自	資産家	経験	夢	邂逅	欲望：知識の探求

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	1		0			1	行動値	7
感覚	1		0			1	(非装備時)	4
精神	2		0			2	戦闘移動	9
社会	4	1	0			5	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉	4	1
回避			知覚			意志	1		調達	4	
運転：			芸術：			知識：			情報： FH	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
カリギュラ	交渉	8r+5	-	<交渉>のレベル		装備している間<交渉>攻撃の攻撃力+[<交渉>レベル]

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
FHインターセプター	15	8	3	3	装備している間ドッジの達成値と行動値+3(精神強化手術の数)

所持品	
ボイスチェンジャー AIDA	
ウェポンケース	

合計装甲： 8 合計回避： 3

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
装着者	P	N		
欲望	P 好奇心	N 隔意		
コードウェル博士	P 好奇心	N 脅威		
死者の宝冠	P 有為	N 脅威		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 18 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセプト:ソラリス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：	C値-LV(下限値7)							
千変万化の影	1	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：	シーン間選択した技能のレベル+[LV+1]/シナリオ3回							
絶対の恐怖	4	3	メジャー	視界	-	対決	-	
効果：	射撃攻撃/攻撃力+LV/装甲無視							
神の御言葉	3	4	メジャー	-	-	対決	リミット	
効果：	攻撃力+[LV×5]/シナリオ3回							
風の渡し手	1	3	メジャー	-	[LV+1]体	-	-	
効果：	対象を[LV+1]体に変更する/シーン1回							
まだらの紐	★	1	メジャー	視界	効果参照	効果参照	-	
効果：	影に知覚能力を持たせ、端末化させる/隙間に入ってその先のものを見聞きしたり会話を盗み聞きできる							
真偽感知	★	2	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果：	発言の内容に嘘がないか見抜く							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「最期に聞きましょう。あなたの“欲”は何ですか？」
「『死にたくない』？ああ、成る程。そうですか。」
「残念ながら、僕はあなたに『死んで欲しくない』とは思えないようです」

「僕は今まで生きてきた中で、何かが欲しいと思ったことが全くありませんでした」
「僕には“欲”というものがありませんよ」
そう彼は語る。裕福な家庭に生まれ、端麗な容姿と明晰な頭脳が生まれ持って与えられた彼は、何ら苦勞することのない人生を送っていた。そのため彼には欲というものが一切なかった。父の会社の跡を継げばいいから夢なんてなかったし、すでに満たされていたから欲求なんてものは生まれなかった。ゆえに人生がとてつもらなかった。

高校生の時、父の会社がFHに襲撃されて家族を喪ってレネガイドに感染しオーヴァードに覚醒してFHに連れ去られた時も別に何とも思わなかった。ただこんなかまで手に入ってしまったのか、父さんが死んだから僕が跡を継いで社長になるのか、その前に連れ去られて殺されるかもしれないけどまあどうでもいいか、とか考えていた。

だから、FHに説明を受けて、この力が望みや欲望を達成するためにあり、欲望こそが力を引き出し自らを強くするのだと教えられた時、彼は初めて“弱者”になった。なぜなら彼には「欲がない」から。

こんなにも心が震えたのは初めてだった。「欲望」を知れば、自分はまだ何かなれるのだと。

こうして彼は「自らの欲望を知る」ことを欲とし、FHに殉じることとなった。様々な欲望に触れ、力を行使し、認められたり上に立つことで何かが変わるかと思いつセルリーダーにまでなってみたものの、未だ心が震えるような「欲望」を見つけないことはできていない。

ただ、欲望について思考を巡らせ、苦悩することはとても心地良く、以前より人間らしくなったと感じている。

要はこいつ、満たされることに飽いて満たされたいことを求める気が狂ったドマツ野郎なのである。

表向きは再建された父の会社を継いで若社長として活動しており、会社を自らの任務に都合のいいように動かしている。セルのメンバーも何人か社員として粉れ込んでいる。セル名は「エアガイツ」(ドイツ語で「野望」)

普段は穏やかでセルのメンバーに対しても「自らの欲望に忠実に好きなようにやればいいんじゃないですか」という感じで割と放任主義だがあまりに好き勝手し